

<p>第 35 回知能システムシンポジウム原稿の書き方 (14p) Instruction for manuscript for 35th Symposium on Intelligent System (14p)</p> <p>(社)計測自動制御学会 ○※SICE 太郎 (12p) ○※Taro SICE, The Society of Instrument and Control Engineers (12p)</p> <p>Abstract: The symposium proceedings will be printed by photo-offset from the copy prepared by you. You may either prepare your manuscript on the specified oversized mats, or print it using a high quality laser printer exact size on A4 white paper. If you use the oversized mats, the copy will be reduced to A4. Please keep in mind that the manuscript you prepare will be photographed and printed as it is received. (11p)</p>	
<p>1. はじめに</p> <p>下記フォーマットを参考にご作成下さい。</p> <p>(1) 和文による題目(14 ポイント), (2) Title in English(14 ポイント), (3) 和文による著者名(12 ポイント) (登壇者に○をつける), (4) Authors in English(12 ポイント) (登壇者に○をつける), (5) 和文による著者所属(12 ポイント), (6) Affiliations in English(12 ポイント), (7) Abstraction in English (約 100 words)(11 ポイント), 以上を用紙左右の中央, 続いて (8) 本文(10 ポイント), (9) 参考文献(10 ポイント), の順にお書きください</p> <p>2. 図及び表</p> <p>図および表は, 原稿用紙に貼り付けてください(講演論文集の大きさは A4 判です。オフセット印刷により原寸通りのイメージとなります。また, 写真はコントラストの強いもの(なるべく白黒)をご使用ください)。図には Fig.1, Fig.2, ..., 表には Table1, Table2, ... のように英文説明をつけてください。</p> <p>3. 参考文献</p> <p>参考文献は, 以下のとおりお書きください。 雑誌の場合: [番号]著者: 題目, 雑誌名, 巻, 号, 始ページ/終ページ (年) 単行本の場合: [番号]著者: 書名, 始ページ/終ページ, 発行所名 (年)</p> <p>4. 著作権</p> <p>講演論文集に掲載された論文の著作権は(社)計測自動制御学会に帰属することになってお</p>	<p>りますので, ご了承ください。</p> <p>5. 原稿送付</p> <p>原稿 (オリジナル) 1 部とコピー 2 部を締切期日必着にて所定の送付先までお送りください。その際, 原稿の右上に「代表者の氏名/ページ番号」を鉛筆でうすくご記入ください。また, なお, 電子メールの添付ファイルでのご提出は受け付けられませんのでご注意下さい。</p> <p>6. 学術奨励賞</p> <p>学術奨励賞の審査を希望されている講演者の方は, 学会のウェブページ「学術奨励賞の応募を受付けている発表会」から応募して下さい。応募締切日は原稿締切日と同じ日です。学会ホームページからの応募ができない場合は同ページから応募用紙を入手, 必要事項を記入のうえ, 原稿のコピーの追加分 5 部を添えて原稿提出時にご提出ください。詳しくは, 学会のウェブページ (SICE 学術奨励賞) を参照してください。</p> <p>参考文献</p> <p>[1] 計測 太郎: シンポジウム原稿の書き方, 計測自動制御学会論文集, vol. XX, no. X, XXX/XXX (2005)</p>

2cm

1.5cm

1.5cm

7.5mm
以上

2.57cm